



平成 28 年 3 月 17 日

各 位

上場会社名 東亜建設工業株式会社
代表者 代表取締役社長 松尾 正臣
(コード番号 1885)
問合せ先責任者 管理本部総務部長 緒方 健一
(TEL 03-6757-3821)

特別損失の計上、業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期において、下記のとおり特別損失を計上する見通しとなりました。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 11 月 11 日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 減損損失（連結・個別）の計上

当社は、財務体質の強化に向けた施策の一環として、老朽化または利用価値の低下がみられる従業員向け社有社宅の処分を進めております。処分予定となった社宅の土地建物等について固定資産の減損に係る会計基準に基づき、平成 28 年 3 月期において減損損失約 10 億円を計上する見込みです。

(主な資産の内容)

・大阪府	社宅土地建物	約 6 億円
・神奈川県	社宅土地建物	約 2 億円

(2) 減損損失（連結）の計上

当社の完全子会社である東亜地所株式会社が保有する事業用土地について、同上基準に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、平成 28 年 3 月期連結決算において減損損失約 4 億円を計上する見込みです。

平成 28 年 3 月期連結決算においては（1）と合わせて、減損損失約 15 億円を特別損失に計上する見込みです。

(3) 関係会社株式評価損（個別）の計上

上記の東亜地所株式会社の平成 28 年 3 月期における減損損失の計上により、当社が保有する同社株式の実質価額が著しく低下することとなるため、約 3 億円の関係会社株式評価損を計上する見込みです。

なお、この関係会社株式評価損につきましては、連結決算上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 3 月期 連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	205,000	10,000	9,200	5,600	26 円 79 銭
今回修正予想 (B)	205,000	12,700	11,900	6,300	30 円 14 銭
増減額 (B - A)	—	2,700	2,700	700	
増減率 (%)	—	27.0	29.3	12.5	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	198,884	5,696	5,308	2,080	9 円 95 銭

(2) 平成 28 年 3 月期 個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	195,000	9,300	8,700	5,300	24 円 94 銭
今回修正予想 (B)	195,000	12,000	11,200	6,000	28 円 70 銭
増減額 (B - A)	—	2,700	2,500	700	
増減率 (%)	—	29.0	28.7	13.2	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	186,785	4,852	4,547	1,651	7 円 77 銭

(3) 修正の理由

①個別業績予想

売上高は、受注および期首手持工事の進捗が順調に推移しており前回発表予想値と同額となる見込みです。営業利益は、主に採算性の改善により、前回発表予想を 27 億円上回る見込みです。この影響により、経常利益につきましても、前回発表予想を 25 億円上回る見込みです。当期純利益につきましては減損損失の計上等も含め、前回発表予想より 7 億円の増加となる見込みです。

②連結業績予想

主に個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想についても修正いたします。

3. 配当予想の修正について

(1) 修正の理由

当社の配当金につきましては、安定的な配当を継続することに重点をおきつつ、業績に応じた利益還元を行うこと、また内部留保金につきましては、今後の厳しい環境に立ち向かうべく経営基盤の強化を目的とした財務体質の改善に使用することを基本方針としております。

平成 28 年 3 月期の期末配当予想においては、最近の業績動向を踏まえ 1 株当たり 1 円の増配を実施させていただくことにいたしました。これにより、期末配当金は前回発表予想で 3 円に修正いたしました。今回発表予想では、1 株当たり普通配当 3 円に 1 円を加えた合計 4 円に修正させていただきます。

なお、期末配当金につきましては、平成 28 年 6 月開催予定の第 126 回定時株主総会の決議をもって正式に決定し、実施する予定です。

(2) 修正の内容

	年間配当金	
	期末	合計
前回予想 (平成 27 年 11 月 11 日発表)	3 円 00 銭	3 円 00 銭
今回修正予想	4 円 00 銭	4 円 00 銭
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	2 円 00 銭	2 円 00 銭

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以上